

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 2017P-010
補助事業名 平成29年度 自転車競技の普及促進及び競技力の向上に資する事業（国内競技大会事業（全日本選手権大会））補助事業
補助事業者名 公益財団法人日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

国民の心身の健全な発達に寄与するとともに、豊かな人間性を涵養することを目的とし、かつ、自転車競技の普及促進と競技登録者数の増加を図り、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

国内競技大会（全国大会）の開催運営

当連盟は、日本における自転車競技の統轄団体として、国内の主要な自転車競技大会の多くを主催している。特に、「全日本選手権」と銘打った大会については、全て当連盟の主催である必要があり、当連盟の公認なく、全日本選手権の名称を用いた大会があったとしても、公式な大会とはならず、記録も公式記録として扱われない。また、UCIの公式レースについても当連盟が取り扱い窓口である。

各種自転車競技大会を開催することによって、自転車競技に参加する機会を提供することは、自転車競技の普及振興に寄与するものであるほか、大会に参加しない多数の者にとっても、大会を観戦することによって自転車競技に対する興味・関心を深めることとなり、自転車競技の普及振興に資するものである。

また、当連盟に加盟する地方車連等、他の組織が主催する自転車競技大会の開催を支援し、役員の派遣による大会運営の協力も行っている。さらに当連盟が公式な大会として認めるこれらの各大会において、選手が日本記録もしくは日本国際記録または世界記録を樹立した際、日本記録及び日本国際記録については当連盟がこれを公式記録として認定し、世界記録についてはUCIに公認を申請する。

また、以上の各競技を実施する前提となる競技規則を制定し、これを競技規則集として公表している。

② 自転車競技の普及拡大事業

国内競技大会の開催を下支えする重要な事業である。その内訳は広報宣伝、講習検定、会員増の為のシステム改修である。大会とこれらの事業は密接な関係にあり両輪となって実施する事で相乗効果をもたらす。

(別紙5)

本事業における活動は以下のとおりである。

(1) 全日本自転車競技選手権大会トラックレース

2017年5月14日～2017年5月15日 宮城県大和町

全競技結果及び映像 URL <http://qq1q.biz/0c82>



(2) 全日本自転車競技選手権大会ロードレース（エリート男女、男子U23）

2017年6月24日～2017年6月25日 青森県階上町

全競技結果及 URL <http://qq1q.biz/0cdc>



(3) 全日本選手権個人タイムトライアル・ロードレース

2017年6月23日 青森県階上町

全競技結果及 URL <http://qq1q.biz/0cfa>



(別紙5)

(4) 全日本室内自転車競技選手権大会

2017年12月16-17日 大阪府 桃山学院大学

全競技結果及 URL

http://jfic-japan.com/competition_info/2017/japan-championship-2017.html



(5) 全日本マウンテンバイク選手権大会

2017年7月21-23日 長野県 富士見町

全競技結果及 URL <http://urx2.nu/0sdK>



(別紙5)

(6) 全日本シクロクロス選手権大会

2017年12月10日 長野県南牧村

全競技結果及 URL <http://urx2.nu/0shM>



(7) 全日本BMX選手権大会

2017年7月1-2日 静岡県伊豆市

全競技結果及 URL <http://urx2.nu/0sjA>



(別紙5)

(8) 第6回全日本トライアル選手権大会in信州佐久

2017年4月29-30日 長野県佐久市

全競技結果及 <http://urx2.nu/0sm8>



(9) JOCジュニアオリンピックカップ

2017年8月11-12日 静岡県伊豆市

全競技結果及 <http://urx2.nu/0sl0>



(10) 全国都道府県対抗自転車競技大会

2017年8月24-26日

福井県福井市 (福井市営競輪場) /大野市 (大野市特設ロード・レース・コース)

全競技結果及 <http://urx2.nu/0sAm>



(別紙5)

(11) 全日本選手権自転車競技大会 (オムニアム、マスターズ)

2017年11月18-19日

全競技結果及 <http://urx2.nu/0sBp>



(12) 室内：チャンピオンズカップ (世界選手権派遣代表選手選考会)

2017年7月9日 大阪府桃山学院大学

全競技結果及 http://jfic-japan.com/competition_info/2017/champions-cup-2017.html



(別紙5)

(13) 室内ジャパンカップ

2017年9月23-24日 東京工業大学 大岡山キャンパス体育館

全競技結果及 http://jfic-japan.com/competition_info/2017/japancup-2017.html



2 予想される事業実施効果

自転車競技8種目で全13大会の全日本選手権を実施し、その他室内競技で2大会、都道府県対抗大会、JOCジュニアオリンピックカップ等を継続して開催してきており、その事で各種目、切磋琢磨している選手達の目標となり、大会を運営しているスタッフ・審判員はその技術・知識の向上に繋がっている。また全国各地で大会が開催されており、各地域の愛好家が目の当たりに競技に触れる事ができる。普及拡大事業との相乗効果が予測される。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

全日本自転車競技選手権大会トラックレース	プログラム	500部
全日本自転車競技選手権大会ロードレース	プログラム	900部
全日本室内自転車競技選手権大会	プログラム	130部
全日本マウンテンバイク	パンフレット	1,000部
全日本シクロクロス	プログラム	300部
全日本BMX選手権大会	プログラム	300部
全日本自転車競技選手権大会仏-7M/マスターズ	プログラム	620部
室内：チャンピオンカップ	プログラム	60部
室内：ジャパンカップ（サイクルサッカー）	プログラム	100部

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟
(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所： 〒141-0021
東京都品川区上大崎3-3-1

代 表 者： 会長 石崎聖子 (イシザキセイコ)

担 当 部 署： 総務部

担 当 者 名： 事務局次長 後藤 慶一郎 (ゴトウ ケイイチロウ)

電 話 番 号： 03-6277-2690

F A X： 03-6277-2691

E - m a i l： goto@jcf.or.jp

U R L： <http://jcf.or.jp/>